

經濟論叢

第 195 卷 第 4 号

岩本武和教授退職記念號

献辞	依 田 高 典	
論 文		
内生的情報取得と情報設計	荒 戸 寛 樹	1
対外政府債務に関する「原罪」仮説と日本に おける財政運営への含意	新 居 理 有	19
不確実性下の数量競争における先行者利益の 理論研究	中 村 友 哉	37
脅しの有効性とカルテルの安定性	磯 貝 茂 樹	49
労災リスク削減の価値 —コーホートパネルデータによる分析—	松 岡 孝 恭	63
大学進学の経済的効果に関する一試論 —入学者に対する内部収益率の推定—	高 橋 信 弘	83
変容する国際貿易体制の多国間主義	柴 田 茂 紀	101
再生可能資源に対する所有権の内生的行使と オープンアクセス化の国際的伝播	神 事 直 人	121
経済学 1960 年	根 井 雅 弘	139
自己利子率をめぐるケインズとスラッファ	岡 敏 弘	151

岩本武和 教授 略歴・著作等目録

令和 3 年11月

京 都 大 学 經 済 學 會

〔京都大学経済学会役員〕 (五十音順)

	スティーブン・E・アイブンス				竹田	澤中	祐	丈彰
	秋安	田達	祐貴	哉教	アスリ・M・チョルバン			
	天野	川良	伸明		西根	山井	慎雅	一弘
(評議員長)	砂依	田高	典幸	(学会委員)	長谷川			誠憲
	江岡	上雅	彦弘	(監査委員)	原久	野野井	良秀	成啓
	数門	村脇	友也		牧松	文諸	大貴	世一
(学会委員)	菊北	谷田	達雅		安柳	富井		真英
	草黒	野澤	真隆		矢山	野内		剛裕
	ケヴハイッシュウイリ・ルースダン				山田	田仁		憲一郎
	高坂	野出	久紀		山田	喜一		徳克
(学会委員)	佐々	木邊	啓紀		遊劉	井林		直靖
(学会委員)	澤島	本木	哲直		若若	林邊		純子
	神鈴	関口	寛倫					
	関高	梨誠	之					

——既 刊 目 次——

第 195 卷 第 3 号

梶山泰生教授退職記念號

献辞	依 田 高 典
論 文	
意味的価値創造のための技術統合プロセス	
—ハウス食品の「こくまろ」「プライム」カレールウ	
開発の事例—	長 内 厚
製造業のソリューション・ビジネスにおける製品事業と	
サービス事業の連続性—	鈴木信貴・梶山泰生
海外子会社におけるトップの現地化がパフォーマンスに与	
える影響—モデレーターとしての海外駐在員の派遣—	孫 徳 峰
ロードレース的技術進化のプロセス	
—日本のルームエアコン産業の事例研究—	中 原 久美子
革新的技術の台頭とプロフェッショナルリズムの変化—	後 藤 将 史
産学連携における役割の決まり方	
—発生学メタファーによる試論—	舟 津 昌 平
ニーズ概念の多層性及び計画性と創発性	
—大学発ベンチャーにおける新事業創造過程—	渡 部 暢
実践理論から見る新制度論のマイクロ・ファンデーション—	張 益 民
グローバル競争力を取り戻す為の既存枠組を超える新アプローチ	
—子会社進化により組織改編を果たした日本企業の複数事	
例研究—	竹 下 伸 一

梶山泰生教授 略歴・著作等目録

『経済論叢』投稿・執筆要領（抄）

2018年6月14日

京都大学経済学会委員会

3. 通常号の「論文」は、本学会会員、および本学会評議員の推薦がある非会員が投稿することができる。
4. 通常号の「研究ノート」、「書評」、「調査・サーベイ」は本学会評議員、および本学会評議員の推薦がある者が投稿することができる。
9. 本学会会員は投稿料を無料とする。本学会評議員の推薦がある非会員は投稿料 10,000 円を納める必要がある。ただし、依頼原稿等は投稿料を徴収しない。
10. 本誌に掲載された論文等の著作権は、経済学会に帰属する。したがって、他で当該論文等を使用する場合は、本学会の許諾が必要になる。
11. 本誌に掲載された論文等の全文をデータベース化し、京都大学図書館機構が運営する京都大学学術リポジトリ KURENAI に公開する。
14. 本学会評議員・名誉会員以外の者から、通常号の「論文」としての投稿があった場合は、レフェリー審査を行う。修士課程または博士後期課程に在籍する者の投稿論文は、論文執筆明細の指導教員の欄に署名がある場合に、レフェリー 1 名で審査を行う。上記に該当しないものは、レフェリーを 2 名とする。レフェリー審査に基づき、本学会委員会が掲載の可否を次のように決定する。(1) 掲載可 (2) 改訂の上、掲載可 (3) 改訂の上、再審査 (4) 掲載不可。レフェリー審査を受けた論文については、掲載時に「査読付き論文」である旨を明記する。
16. A4 判横書き 1 ページ 35 字×30 行で作成した投稿原稿の電子ファイル一式を、電子メールの添付ファイルで、投稿原稿の責任著者が経済学会事務局へ送付する。
17. 投稿者である責任著者は、本学会ホームページにある論文執筆明細をダウンロードし、論文執筆明細の電子ファイルを投稿論文の電子ファイル一式に添えて、経済学会事務局へ電子メールの添付ファイルで送付する。論文執筆明細には、日本語タイトルと氏名、英語タイトル、ローマ字表記氏名、所属機関、連絡先住所、電話番号、E メールアドレス、および、投稿者が学生の場合は指導教員署名を記入すること。
18. 原稿は横書きとし、完全原稿であること。
20. 投稿論文の制限字数は下記のようにする。
論文：24,000 字以内 研究ノート：12,000 字以内 書評：8,000 字以内 調査・サーベイ：34,000 字以内
図版および表は 1 枚 400 字に換算する。
21. 論文の執筆には原則として現代かなづかい、常用漢字を用いる。

以上

執筆者紹介（掲載順）

荒戸寛樹	東京都立大学大学院経営学研究科准教授
新居理有	愛知大学経済学部准教授
中村友哉	明治学院大学経済学部准教授
磯貝茂樹	西南財経大学経済与管理研究院副教授
松岡孝恭	福井県立大学経済学部准教授
高橋信弘	大阪市立大学商学部教授
柴田茂紀	大分大学経済学部准教授
神事直人	京都大学大学院経済学研究科教授
根井雅弘	京都大学大学院経済学研究科教授
岡敏弘	京都大学公共政策大学院・経済学研究科教授

令和3年11月11日印刷
令和3年11月25日発行

編集兼
発行人

京都大学経済学会

発行所

京都大学経済学会
606-8501 京都市左京区吉田本町
振替口座01090-6-17219番

制作発売

京都大学学術出版会
606-8315 京都市左京区吉田近衛町69



9784814003839

ISBN978-4-8140-0383-9 C3333 ¥2272E

定価：本体 2272円(税別)



1923333022725

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 195, No. 4

November 2021

In Commemoration of the Retirement of Professor Takekazu IWAMOTO

CONTENTS

Dedication to Professor Takekazu IWAMOTO.....	<i>Takanori IDA</i>
General Article :	
Endogenous Information Acquisition and Information Design.....	<i>Hiroki ARATO</i>
The “Original Sin” Hypothesis of External Government Debt and Implications for Japanese Fiscal Management.....	<i>Real ARAI</i>
First-Mover Advantage in Quantity Competition under Demand Uncertainty	<i>Tomoya NAKAMURA</i>
Credibility of Threat and Cartel Stability.....	<i>Shigeki ISOGAI</i>
Value of Reducing the Risk of Work-Related Accidents: An Analysis Using Cohort Panel Data.....	<i>Takayasu MATSUOKA</i>
The Economic Returns to University Education.....	<i>Nobuhiro TAKAHASHI</i>
Transforming Multilateralism in International Trade Governance.....	<i>Shigeki SHIBATA</i>
Endogenous Enforcement of Property Rights over Renewable Resources and International Propagation of Open-Access Harvests.....	<i>Naoto JINJI</i>
1960 in Economics.....	<i>Masahiro NEI</i>
Keynes and Sraffa on the Own-rate of Interest.....	<i>Toshihiro OKA</i>
Brief Biography of Prof. T. IWAMOTO / Bibliography of Prof. T. IWAMOTO's Works	

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)